

令和6年6月28日

報道各位

日立市教育委員会
郷土博物館

**日立高速印刷（株）の「令和5年度ジャグラー作品展・経済産業大臣賞」の受賞
に関する市長表敬について（依頼）**

標記について、下記のとおり受賞に係る表敬訪問を実施しますので、取材及び記事の掲載等について御配慮賜りますようお願い申し上げます。

記

1 趣旨

印刷技術力の向上や市場へのアピールを目的とする「令和5年度ジャグラー作品展」において、日立高速印刷（株）が作成した写真集『日立鉾山に生きた人々「閉山」とその後、そして現在』が経済産業大臣賞を受賞したことから、その報告のため、著作者である写真家の中井川俊洋氏とともに市長を訪問するものです。

2 日時 令和6年7月3日（水）午前11時30分から正午まで

3 場所 秘書課応接室

4 訪問者 日立高速印刷（株） 代表取締役社長 川上光彦 氏
写真家（茨城キリスト教大学非常勤講師） 中井川俊洋 氏（日立市出身）

5 ジャグラー作品展について

(1) （一社）日本グラフィックサービス工業会（Japan Graphic）が主催する昭和41年から実施されている約60年の歴史を誇る全国規模のコンクールです。

※今年度は6月22日（土）、広島県で表彰式が行われました。

(2) 作品展は、4部門に分かれており、各部門の応募数及び入賞数は下表のとおりです。

部門	応募数	入賞数	備考
出版印刷物	142	9	日立高速印刷（株）が一等賞である経済産業大臣賞を受賞
宣伝印刷物	190	7	
業務用印刷物	146	8	
開発開拓	162	7	
合計	640	31	直近10年間において最多の応募数

6 参考資料 別添のとおり

7 問合せ先 日立市教育委員会郷土博物館（担当 島崎、大森）
電話 0294-23-3231 IP電話 050-5528-4923

以上

1 中井川俊洋氏について

- 1960年 茨城県日立市生まれ
- 1982年 日本大学芸術学部写真学科卒業
- 1983年 日本鉱業ムソン鉱山（ザイール）に取材
- 1984年 写真集『閉山』（国書刊行会）発行
- 1985年 常陽新聞委託カメラマンとして科学万博を取材
『科学万博グラフ』（常陽新聞社）出版
『FRIDAY』（講談社）専属カメラマンとなる
- 1991年 いわき明星大学特別講師となる
- 1992年 写真集『MAHARO』を発行する
- 2023年 『日立鉱山に生きた人々』（日立市郷土博物館）が開催される
写真集『日立鉱山に生きた人々』を発行する
- 現在 フリーカメラマンとして活動。茨城キリスト教大学非常勤講師

2 受賞した作品に関連し、昨年、郷土博物館を会場に実施された写真展「日立鉱山に生きた人々 写真家・中井川俊洋がとらえた『閉山』とその後、そして現在」について

(1) 趣旨

本市出身の写真家・中井川俊洋が1981年の日立鉱山の閉山の様子と人々そして彼らの閉山後及び現在の姿を撮影した写真を展観することによって、日立鉱山に生きた人々の「鉱山魂」のようなものを表現しようとするとともに、本市が鉱工業都市となる礎となった日立鉱山について再認識する機会を提供する。

(2) 会期 令和5年9月23日から11月5日まで（42日間）

(3) 展示資料 中井川俊洋撮影写真作品130点、関連写真 約200点

(4) 写真集の販売

ア 会期中、写真集『日立鉱山に生きた人々』を委託販売し、展示終了後も郷土博物館で引き続き販売している

イ 販売実績 156冊（令和6年6月24日現在）

(5) 観覧者数 3,455人（一般3,070人、小中高生385人）

1日平均 82.2人（2011年以降の特別展示で最高値）